

事業所名 あすなろ作成日: 令和 6年 12月 23日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	窒息等の命にかかわる状況に対しての初期対応の実技訓練を定期的実施され、職員のスキルアップを図られることを期待する。	職員全員が知識と技術を理解し実行できる	指定機関が行う研修に参加した職員が、職員全体に年1回、新規採用者には採用時に 心肺蘇生法・窒息の対応の指導を行う	12ヶ月
2	40	利用者が自己決定できる声掛けや対応を更に徹底されることを期待する。	利用者が自己決定できる声掛けができる	虐待防止・身体拘束適正化研修のスピーチロックなどのスキルを活かした声掛けを意識し、また職員全体でお互いに気づいたときに指摘できる環境を整え、定期的に行う虐待防止・身体拘束適正化研修に取り込み研修を行う	12ヶ月
3	49	今後、お1人が利用するごとに、浴槽のお湯を入れ替えることを検討されることを期待する。	浴槽内を清潔に保った入浴ができる	現在の週に4回(1回に4~5名)の入浴を6回に増やし、1回3名で行う。また、3名の中にシャワー浴の利用者を含め、浴槽使用者を1名~2名までで行う	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月